

第56回近畿地区国立大学体育大会（剣道）実施要項

〔1〕競技日程 平成30年8月18日（土）1日間

〔2〕競技会場 神戸大学鶴甲第一キャンパス 体育館
〔神戸市灘区鶴甲1丁目2-1 TEL078-803-5223〕

〔3〕競技次第

- | | | |
|-----------|-------|----------------------|
| 1. 開会の辞 | 競技委員長 | 9:30～ |
| 2. 競技上の注意 | 審判長 | |
| 3. 競技 | | |
| | 男子・女子 | 個人戦（1回戦～決勝） 10:00 開始 |
| | 男子 | 団体戦（予選リーグ） |
| | 女子 | 団体戦（予選リーグ） |
| | 男子 | 団体戦（準決勝・決勝） |
| | 女子 | 団体戦（準決勝・決勝） |
| 4. 競技終了 | | |
| 5. 成績発表 | 学生 | |
| 6. 表彰 | 競技委員長 | |
| 7. 閉会の辞 | 競技委員長 | |

〔4〕大会役員

競技委員長	藤 秀樹（神戸大学）
専門委員	太田 順康（大阪教育大学）
総務委員	長谷川 浩樹（神戸大学）
	榊原 由美子（神戸大学）
	飯田 恭平（神戸大学）
	藤本 一光（神戸大学）

〔5〕競技役員

審判長	野中 聡（兵庫県剣道連盟）
審判員	兵庫県剣道連盟、参加大学OB・OG
補助員	参加大学剣道部員

〔6〕学生役員

学生委員	萩野 晋平	臼井 千咲子	
総務係	御藤 央壮	松本 敏治	佐々木 遥菜
受付係	山内 志鶴	高槻 奏実	
競技係	三島 大智	中山 知哉	瀧本 堯文
救護係	高磯 茜	田中 大登	

（神戸大学）

〔7〕実 施 要 項

1. 参加申込 締切期日 平成30年7月2日(月) 【必着】

(1) 申込先・・・〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1丁目2-1
神戸大学学務部学生支援課

(Tel:078-803-5223 FAX:078-803-5209 Mail: stdnt-kagai@office.kobe-u.ac.jp)

(2) 参加資格

(ア) 本大会規程第13条適用

(イ) 選手は医師の診断より大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。

(3) 参加人数・・・1大学男女別に各1チームとし、全員参加申込みできる。

(4) 申込方法・・・所定の依頼方法(参加申込み)により提出すること。

2. 競技方法等

(1) 試合方法

○男子団体戦

(ア) 1チーム7名(補欠2名)により試合を行う。

(イ) オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。

(ウ) 予選リーグ

1) 団体戦は予選リーグを2リーグつくる。

(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)

2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。

(順位は、チーム勝ち点(勝ち3点、引き分け1点)、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)

3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。

4) 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

(エ) 決勝トーナメント

1) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。

2) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

※ ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。

○男子個人戦

(ア) 各大学4名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。

(イ) 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

(ウ) 団体戦出場者(補欠を含む。)は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が10名以下の大学に限り重複出場を認める。

(エ) 個人戦の組合せは、前もって大学名で決定し、当日の朝、出場者のエントリーを受け付け、本部がそれぞれを組み合わせる。

○女子団体戦

(ア) 1チーム5名(補欠2名)により試合を行う。

(イ) オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。

(ウ) 予選リーグ

- 1) 団体戦は予選リーグを2リーグつくる。
(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
- 2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。
(順位は、チーム勝ち点(勝ち3点、引き分け1点)、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
- 3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
- 4) 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

(エ) 決勝トーナメント

- 1) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
- 2) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

※ ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。

○女子個人戦

- (ア) 各大学6名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
- (イ) 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- (ウ) 団体戦出場者(補欠を含む。)は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が8名以下の大学は、2名の出場を認める。
- (エ) 個人戦の組合せは、男子個人戦と同様に行う。

(2) 試合規則

現行の(一財)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、剣道試合審判細則による。

(3) 審判

兵庫県剣道連盟、参加大学OB・OGに委嘱する。

3. 表彰 1位、2位、3位の3校、3名を表彰する。

4. その他

- (1) 試合開始30分前までに、選手の欠席がある場合は本部に届け出ること。
- (2) 棄権する場合は、試合開始の2日前正午までに大会事務局に連絡すること。
- (3) 出場選手は、「垂れ」に大学名及び氏名を記入した名札を付けること。
- (4) 竹刀は、各大学で事前に計量したものを使用する。(男子510g以上、女子440g以上)
- (5) 参加大学は、学生補助員2名を出すこと。

試合規定

1. 団体戦

(1) 男子

- ① 1チーム7名（補欠2名）により試合を行う。
- ② オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
- ③ 予選リーグ
 - 1) 団体戦は予選リーグを2リーグつくる。
(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
 - 2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。
(順位は、チーム勝ち点（勝ち3点、引き分け1点）、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
 - 3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
 - 4) 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ④ 決勝トーナメント
 - 1) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
 - 2) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

※ ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。

⑤ チームが7名に満たない場合の特則

- * 4名チームの場合、次鋒、五将、三将に選手を置かない。
- * 5名チームの場合、五将、三将に選手を置かない。
- * 6名チームの場合、五将に選手を置かない。

(2) 女子

- ① 1チーム5名（補欠2名）により試合を行う。
- ② オーダー表は、試合毎に1試合前までに審判主任に提出する。
- ③ 予選リーグ
 - 1) 団体戦は予選リーグを2リーグつくる。
(前回大会の1位、2位をシード校とし別リーグに分ける。)
 - 2) 各リーグの1位校、および2位校を予選通過とする。
(順位は、チーム勝ち点（勝ち3点、引き分け1点）、総勝者数、総取得本数の順で決定する。)
 - 3) リーグの各校が同順位になった場合、および、2位校の勝率が同点になった場合は、代表者戦による。
 - 4) 3本勝負とし、試合時間は4分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ④ 決勝トーナメント
 - 1) 決勝トーナメントはAリーグの1位校とBリーグの2位校が対戦、またBリーグの1位校とAリーグの2位校が対戦する。
 - 2) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分、時間内に勝敗が決まらないときは、「引き

分け」とする。代表者戦は3本勝負とし、試合時間は5分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。

※ ただし、出場校数によって上記の規定を変更する場合がある。

⑤ チームが5名に満たない場合の特則

3名チームの場合、次鋒、副将に選手を置かない。4名チームの場合、次鋒に選手を置かない。

2. 個人戦

(1) 男子

- ① 各大学4名（補欠2名）とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
- ② 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ③ 団体戦出場者（補欠を含む。）は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が10名以下の大学に限り重複出場を認める。
- ④ 個人戦の組合せは、前もって大学名で決定し、当日の朝、出場者のエントリーを受け付け、大会本部がそれぞれを組み合わせる。

(2) 女子

- ① 各大学6名とし、トーナメント形式で行い、3位決定戦を行う。
- ② 3本勝負とし、試合時間は4分、延長戦は勝敗が決まるまで行う。
- ③ 団体戦出場者（補欠を含む）は、個人戦に出場できない。ただし、部員数が8名以下の大学は、2名の出場を認める。
- ④ 個人戦の組合せは、男子個人戦と同様に行う。

3. 試合規則は、現行の（一財）全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、剣道試合審判細則による。

4. その他

- (1) 試合開始30分前までに、選手の欠席がある場合は本部に届け出ること。
 - (2) 棄権する場合は、試合開始前の3日前までに大会事務局へ届け出ること。
 - (3) 出場選手は、「垂れ」に大学名及び氏名を記入した名札を付けること。
 - (4) 竹刀は、各大学で事前に計量したものを使用する。（男子510g以上、女子440g以上）
 - (5) 参加申込者以外の出場は認めない。締切後変更する必要があるチームは、大会開始3日前までに大会事務局に申し出ること。
- (*) 参加大学OB・OG審判員は剣道5段以上を有すること

総合優勝制度得点

1位－10点、2位－7点、3位－4.5点

ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。

男子団体戦組み合わせ

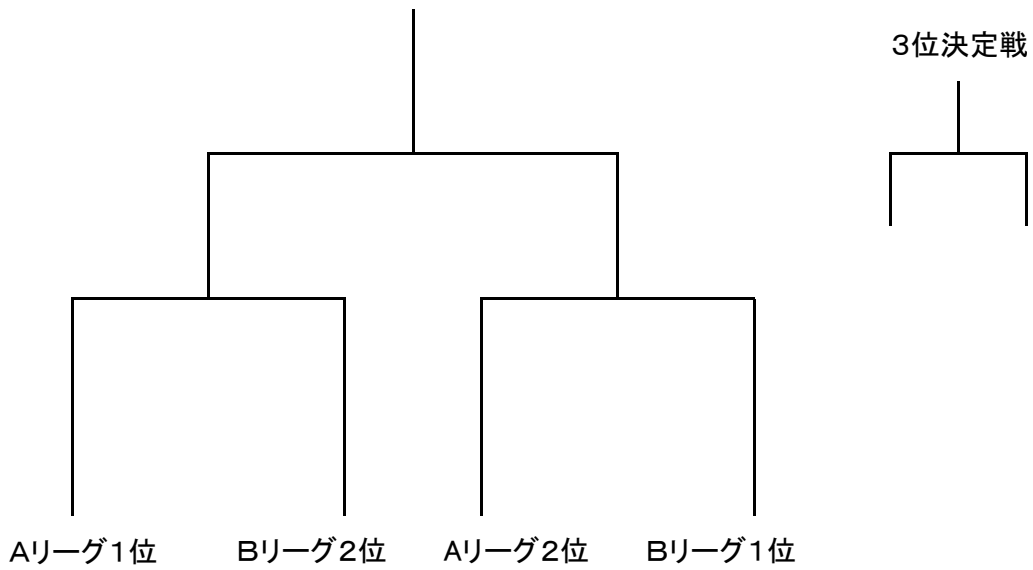
男子団体戦予選リーグ

○太字は前年度シード校

Aリーグ
① 大阪教育大学
② 滋賀大学
③ 和歌山大学
④ 大阪大学

Bリーグ
⑤ 京都大学
⑥ 神戸大学
⑦ 奈良教育大学
⑧ 京都教育大学

男子決勝トーナメント

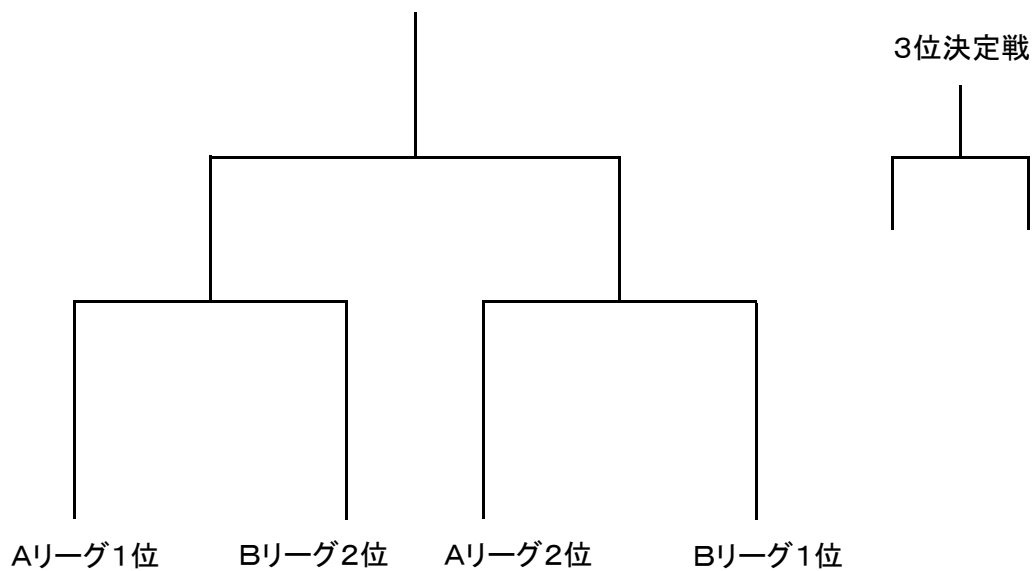


女子団体戦組み合わせ

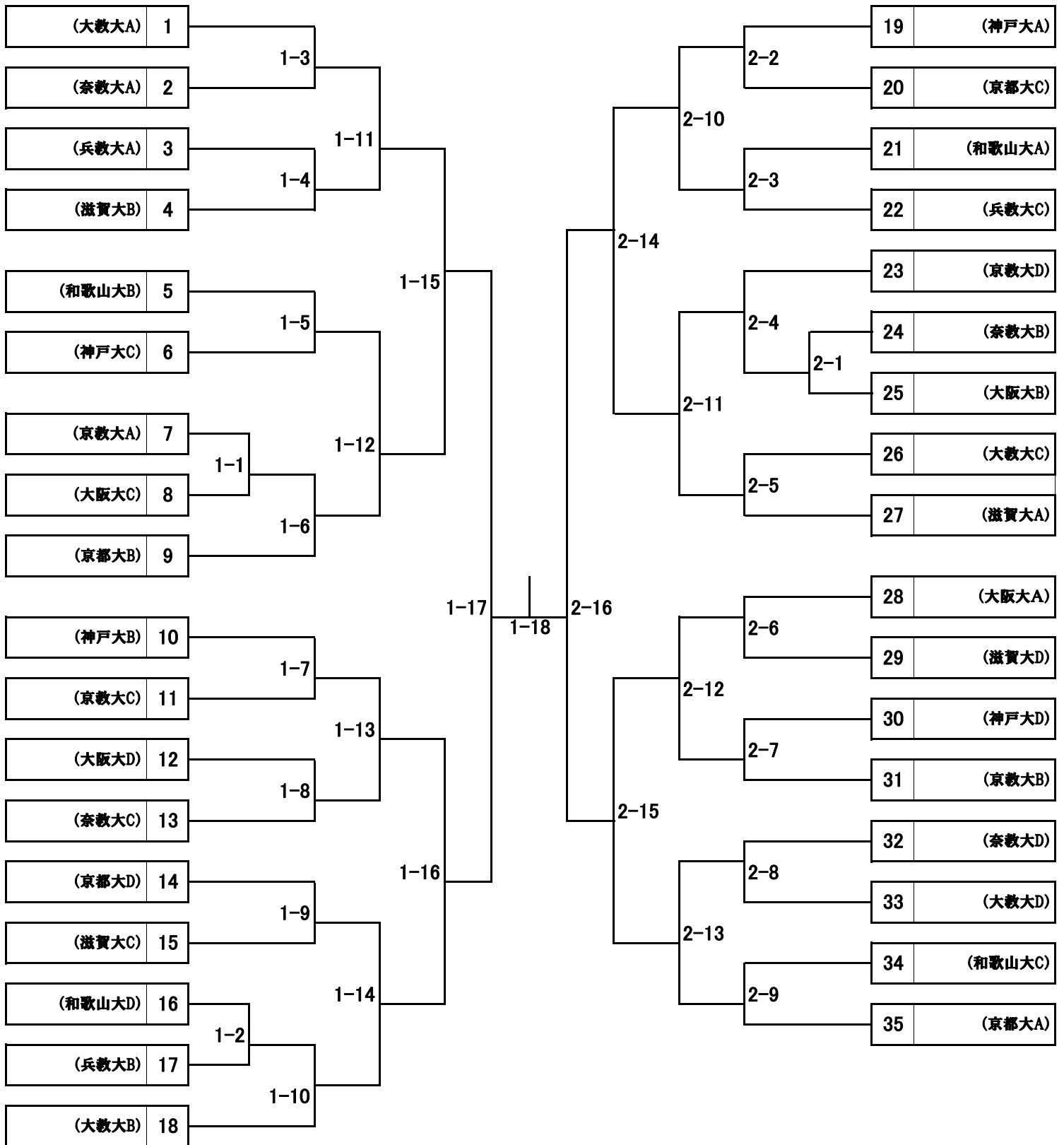
女子団体戦予選リーグ ○太字は前年度シード校

Aリーグ	Bリーグ
① 大阪教育大学	⑤ 京都大学
② 神戸大学	⑥ 滋賀大学
③ 京都教育大学	⑦ 奈良女子大学
④ 奈良教育大学	⑧ 大阪大学

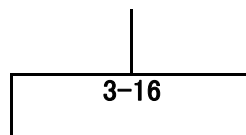
女子決勝トーナメント



男子個人戦



3位決定戦



女子個人戦

